

2003年8月の東北地方の天候

【8月の特徴】

- ・記録的な寡照
- ・中旬を中心とした低温
- ・台風第10号が上陸し、日本列島を縦断

(1) 概況

月を通して前線や低気圧の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くった。高気圧に覆われて晴れて暑い日もあったが長続きせず、記録的な寡照となった。

特に中旬は、オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東よりの風や関東付近に停滞した前線の影響で、東北南部を中心に雨の日が続き、各地で低温となった。

なお、台風第10号が8日四国に上陸した後本州を縦断して北上し、東北地方では9日に風雨が強まった。

月平均気温は低い。月降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。月間日照時間はかなり少ない。

(2) 天候経過

上旬： 台風第10号が8日、四国に上陸した後本州を縦断して北上し、東北地方では9日に風雨が強まった。その他の日は、前線の影響で曇りや雨の日が多くたが、天気の大きな崩れはなく、高気圧に覆われて晴れて暑い日もあった。

なお、1日に低温と日照不足に関する東北地方気象情報第7号を、8日に同情報第8号を発表した。

平均気温は平年並。降水量は東北北部で多く、東北南部で平年並。日照時間は少ない。

中旬： 13日に移動性高気圧に覆われて晴れた他は、オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東よりの風や関東付近に停滞した前線の影響で、東北南部を中心に雨の日が続いた。

なお、15日に低温と日照不足に関する東北地方気象情報第9号を発表した。

平均気温はかなり低い。降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。日照時間はかなり少ない。

下旬： 前線や低気圧の影響で東北北部を中心に曇りや雨の日が多くたが、高気圧に覆われて晴れて暑い日もあった。なお、25日には大気の状態が不安定となって各地で雷雨となり、秋田県や宮城県では山かけ崩れや落雷の影響による停電が、岩手県では竜巻による被害が発生した。

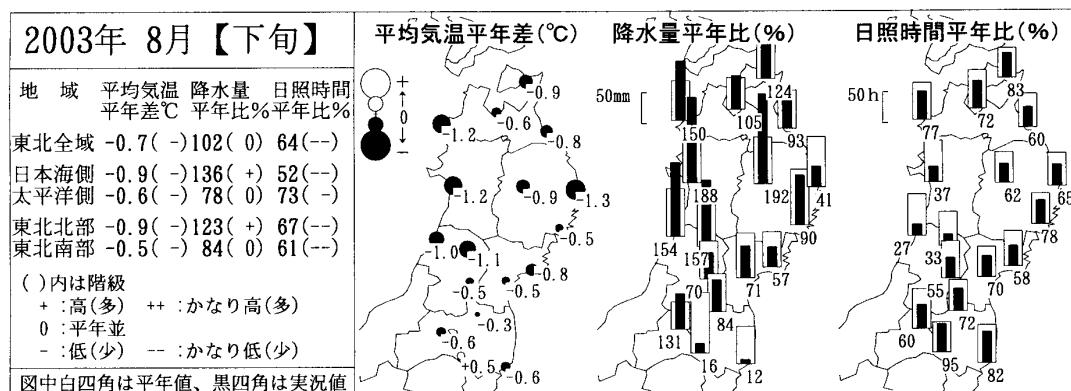
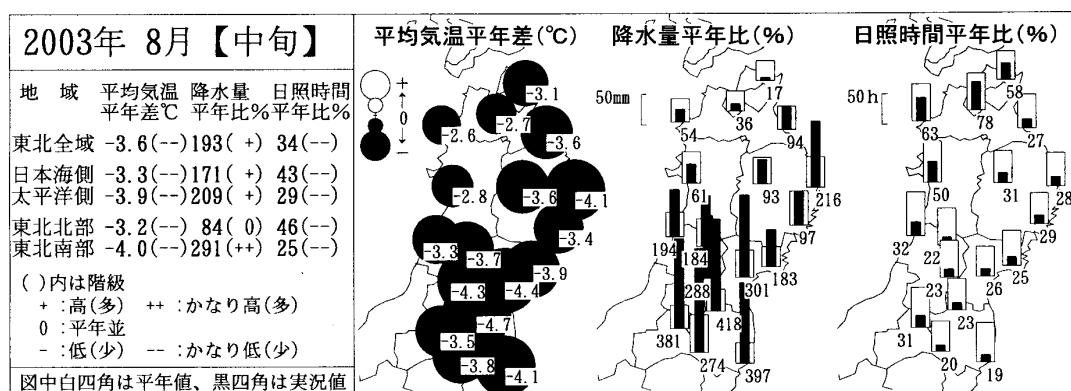
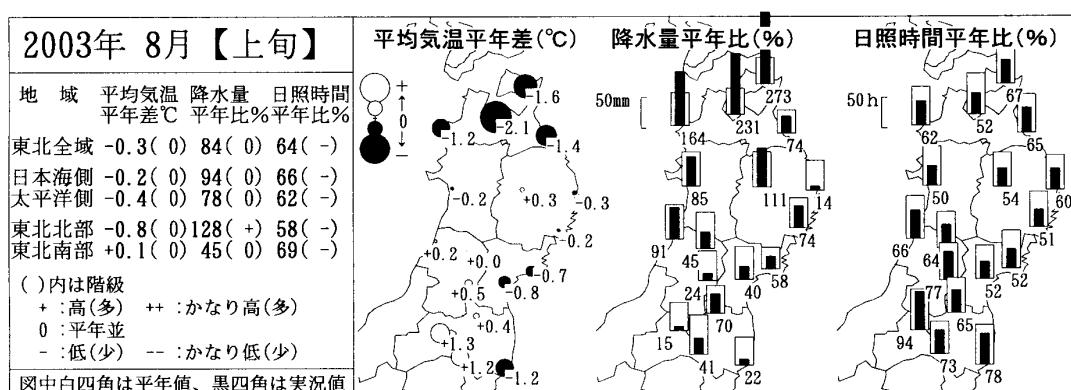
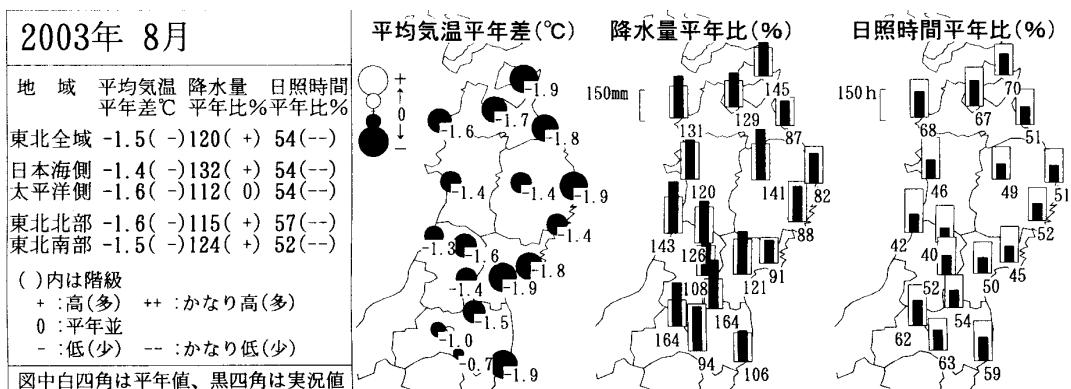
平均気温は低い。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。

注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。

細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注を参照して下さい。

(3) 2003年8月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



注) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方

東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

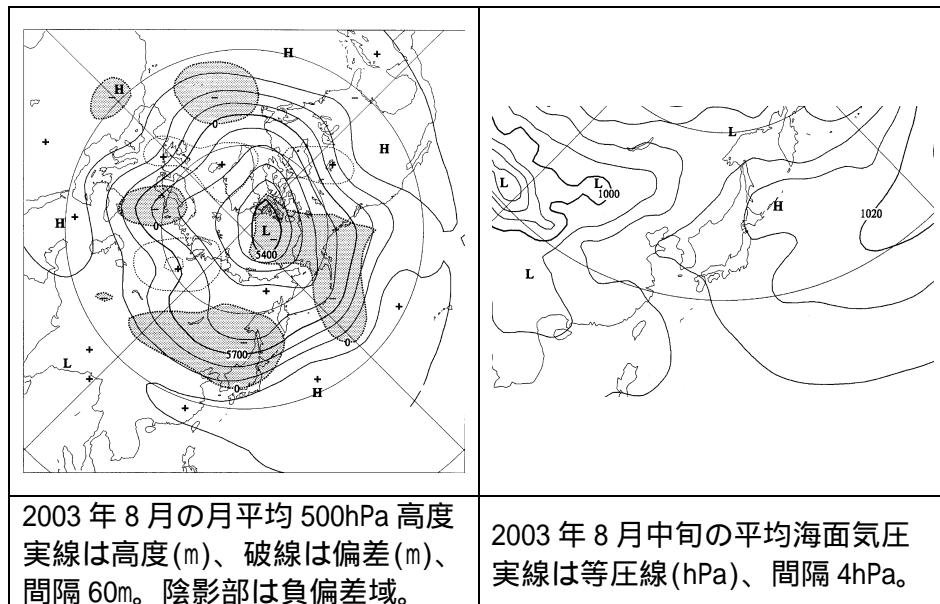
東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 月気候表(2003年8月)

地 点	月平均気温(平年差) 階級	月降水量(平年比) mm % 階級	月間日照時間(平年比) h % 階級
青 森	21.3 (-1.7)	167.0 (129) +	127.4 (67) *
深 浦	21.5 (-1.6)	206.5 (131) +	125.6 (68) *
む つ	19.8 (-1.9)	203.5 (145) +	106.4 (70) *
八 戸	20.5 (-1.8)	121.0 (87) 0	88.5 (51) *
秋 田	23.1 (-1.4)	218.0 (120) +	91.7 (46) *
盛 岡	21.8 (-1.4)	250.5 (141) +	77.5 (49) *
大 船 渡	21.6 (-1.4)	174.0 (88) 0	84.6 (52) *
宮 古	20.3 (-1.9)	148.5 (82) 0	84.4 (51) *
仙 台	22.2 (-1.9)	211.0 (121) +	77.1 (50) *
石 卷	21.7 (-1.8)	115.0 (91) 0	80.1 (45) *
山 形	23.2 (-1.4)	160.0 (108) 0	95.4 (52) *
新 庄	22.3 (-1.6)	219.0 (126) +	70.8 (40) *
酒 田	23.6 (-1.3)	251.0 (143) +	88.6 (42) *
福 島	23.7 (-1.5)	237.0 (164) +	85.9 (54) *
若 松	23.8 (-1.0)	214.5 (164) +	123.2 (62) *
白 河	22.6 (-0.7)	215.0 (94) 0	96.8 (63) *
小名浜	22.0 (-1.9) *	150.5 (106) 0	115.3 (59) *

観測値欄の記号は、×：欠測)：欠測日を含む -：現象なし ---：観測をしていない
階級は +：高い(多い) 0：平年並 -：低い(少ない) *は「かなり」を表す

(5) 2003年8月の循環場の特徴



月平均500hPa高度では、日本の南の太平洋高気圧は西へ強く張り出しが、北への張り出しは日本の南岸までだった。バイカル湖付近から北日本にかけては気圧の谷となって負偏差に覆われ、前線や低気圧の影響を受けやすかった。

また、月平均500hPa高度でははっきりしないが、中旬の平均海面気圧ではオホーツク海高気圧が強まり、前線は関東地方から三陸沖に停滞した。オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東よりの風や前線の影響で天気がぐずつき、中旬を中心に低温となり、8月は記録的な寡照となった。

注) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971~2000年の30年間ににおいて出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(6) 月統計値の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間の 3 位まで。)

月平均気温 低い方からの極値・順位更新

順位	地点名	平均気温()	これまでの最低()(年)	統計開始年	平年値()
2 位	新庄	22.3	21.1(1993)	1986	23.9
3 位	小名浜	22.0	20.8(1980)	1910	23.9

月間日照時間 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最小(h) (年)	統計開始年	平年値(h)
1 位	大船渡	84.6	87.0(2001)	1963	161.5
	新庄	70.8	109.5(1993)	1986	177.5
	秋田	91.7	100.8(1899)	1899	200.4
	酒田	88.6	110.3(1976)	1937	211.6
3 位	八戸	88.5	82.1(1980)	1937	173.3
	盛岡	77.5	69.6(1976)	1924	158.8